



2024年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2024年5月9日

上場会社名 住友理工株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 5191 URL <http://www.sumitomoriko.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 執行役員社長 (氏名) 清水 和志  
 問合せ先責任者 (役職名) 決算事務部長 (氏名) 井之坂 俊哉 (TEL) 052 - 571 - 0200  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月20日 配当支払開始予定日 2024年6月21日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		事業利益※		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	615,449	13.8	37,033	107.2	33,977	105.2	30,805	106.6	22,230	155.8	18,641	178.9
2023年3月期	541,010	21.3	17,870	176.3	16,560	—	14,908	—	8,690	—	6,683	—

(注) 当期包括利益合計額 2024年3月期 35,964百万円 (158.5%) 2023年3月期 13,912百万円 (39.4%)

※ 事業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、持分法による投資損益を含めて算出しております。

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	売上高 事業利益率	売上高 営業利益率
2024年3月期	円 銭 179.54	円 銭 —	% 10.3	% 6.0	% 5.5
2023年3月期	円 銭 64.37	円 銭 —	% 4.1	% 3.3	% 3.1

(参考) 持分法による投資損益 2024年3月期 444百万円 2023年3月期 22百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
2024年3月期	百万円 441,764	百万円 222,457	百万円 196,364	% 44.4	円 銭 1,891.30
2023年3月期	百万円 420,008	百万円 189,666	百万円 167,105	% 39.8	円 銭 1,609.48

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2024年3月期	百万円 68,547	百万円 △24,145	百万円 △32,407	百万円 42,008
2023年3月期	百万円 33,339	百万円 △25,512	百万円 △8,906	百万円 29,494

(注) 営業活動によるキャッシュ・フローから投資活動によるキャッシュ・フローを差し引いたフリー・キャッシュ・フローは、以下のとおりです。 2024年3月期 44,402百万円 2023年3月期 7,827百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 7.00	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 15.00	百万円 1,557	% 23.3	% 0.9
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 8.00	円 銭 —	円 銭 28.00	円 銭 36.00	百万円 3,738	% 20.1	% 2.1
2025年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 18.00	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 38.00	百万円 —	% 24.5	% —

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		事業利益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当 り当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	303,000	1.7	12,000	△6.1	12,200	0.1	10,600	0.0	7,100	△2.0	5,900	1.3	56.83
通期	610,000	△0.9	31,000	△16.3	29,500	△13.2	26,000	△15.6	18,500	△16.8	16,100	△13.6	155.07

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	104,042,806株	2023年3月期	104,042,806株
② 期末自己株式数	2024年3月期	218,161株	2023年3月期	217,616株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	103,824,894株	2023年3月期	103,825,538株

(参考) 個別業績の概要〔日本基準〕

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	201,298	13.9	8,477	220.1	13,935	54.5	6,796	271.2
2023年3月期	176,800	9.0	2,648	250.3	9,019	55.5	1,831	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	65.45		—					
2023年3月期	17.64		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円		
2024年3月期	278,386	94,235	94,235	33.9	907.64	
2023年3月期	255,023	89,047	89,047	34.9	857.67	

(参考) 自己資本 2024年3月期 94,235百万円 2023年3月期 89,047百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる事項等につきましては、添付資料P.3「1.経営成績等の概況(2)今後の見通し」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況 .....	2
(2) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結財政状態計算書 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	5
連結損益計算書 .....	5
連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結持分変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(重要性がある会計方針) .....	10
(セグメント情報) .....	10
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績・財政状態の概況

#### ①当期の概況

当連結会計年度における世界経済は、経済活動の正常化が進みました。一方で、長期化する世界的な物価の高止まりや金融引き締めに伴う為替変動に加え、中国をはじめとする景気の減速、ウクライナや中東地域における地政学的リスクにより、依然として先行き不透明な状況が続いています。

当社グループの事業に関する業界について、主に自動車市場においては原燃料価格や人件費などの高騰影響を受けながらも、供給制約の緩和と堅調な需要により、主要顧客の生産台数は高水準で推移しました。

このような中、当社グループでは「2029年住友理工グループVision」(2029V)で定めた、ありたい姿「理工のチカラを起点に、社会課題の解決に向けてソリューションを提供し続ける、リーディングカンパニー」への変革に向けて、3ヶ年の事業計画である「2025年住友理工グループ中期経営計画」(2025P)に基づき、事業活動を推進しております。

当連結会計年度における連結業績については、売上高は615,449百万円(前期比13.8%増)、事業利益は37,033百万円(前期比107.2%増)、営業利益は33,977百万円(前期比105.2%増)、税引前当期利益は30,805百万円(前期比106.6%増)、親会社の所有者に帰属する当期利益は18,641百万円(前期比178.9%増)となりました。

※事業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、持分法による投資損益を含めて算出しております。

#### ②セグメント別の状況

各セグメントの業績は、次のとおりです。

##### <自動車用品>

外部顧客への売上高は、前年同期における顧客の減産からの回復や、円安の進行による為替換算の影響もあり、559,516百万円(前期比16.5%増)となりました。

事業利益は、主に販売数量増加や原燃料価格高騰分の一部価格転嫁により、34,383百万円(前期比132.7%増)となりました。

##### <一般産業用品>

外部顧客への売上高は、55,933百万円(前期比7.9%減)となりました。高圧ホース及びプリンター向け機能部品は主要顧客の生産台数減少により、減収となりました。

事業利益については、原燃料価格高騰分の価格転嫁が進んでいるものの、売上減少により、2,650百万円(前期比14.4%減)となりました。

## ③財政状態に関する分析

## &lt;資産&gt;

資産合計は、441,764百万円（前連結会計年度末比21,756百万円増）となりました。

流動資産は239,169百万円（前連結会計年度末比14,053百万円増）となりました。これは主に、現金及び現金同等物が12,514百万円増加したこと、営業債権及びその他の債権が1,358百万円増加したことによるものです。

非流動資産は202,595百万円（前連結会計年度末比7,703百万円増）となりました。これは主に、退職給付に係る資産が2,580百万円増加したことによるものです。

## &lt;負債&gt;

負債合計は、219,307百万円（前連結会計年度末比11,035百万円減）となりました。これは主に、社債及び借入金が増加し、21,863百万円減少したことによるものです。

## &lt;資本&gt;

資本合計は、222,457百万円（前連結会計年度末比32,791百万円増）となりました。これは主に、利益剰余金が増加し、18,893百万円増加したことによるものです。親会社所有者帰属持分比率は44.4%（前連結会計年度末は39.8%）となりました。

## &lt;キャッシュ・フローの状況&gt;

当連結会計年度における連結キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは68,547百万円のプラス、投資活動によるキャッシュ・フローは、当社およびグループ各社の設備投資などにより24,145百万円のマイナスとなりました。この結果、フリー・キャッシュ・フローは44,402百万円のプラスとなりました。財務活動によるキャッシュ・フローは短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの減少などにより32,407百万円のマイナスとなりました。その結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は42,008百万円と前連結会計年度末に比べ12,514百万円増加しております。

## (2) 今後の見通し

今後の当社グループの経営環境は、金利や為替の動向、原燃料・人件費をはじめとした価格の変動、地政学的リスクや国際情勢の複雑化など、依然として不透明な状況が見込まれる一方で、特に自動車用品部門においては前年度に続き、底堅い需要が見込まれております。

上記の想定を踏まえた連結業績の見通しにつきましては、連結売上高6,100億円、事業利益310億円、営業利益295億円、税引前利益260億円、親会社の所有者に帰属する当期利益161億円を見込んでいます。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上およびグループ内での会計処理の統一などを目的に、国際会計基準（IFRS）を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		29,494	42,008
営業債権及びその他の債権		100,986	102,344
棚卸資産		85,015	83,302
未収法人所得税		500	404
その他の金融資産		177	340
その他の流動資産		8,168	9,073
小計		224,340	237,471
売却目的で保有する資産		776	1,698
流動資産合計		225,116	239,169
非流動資産			
有形固定資産		143,098	145,045
使用権資産		7,094	7,033
のれん		724	767
無形資産		17,797	18,770
持分法で会計処理されている投資		4,101	4,694
繰延税金資産		3,582	3,912
退職給付に係る資産		11,403	13,983
その他の金融資産		6,174	7,447
その他の非流動資産		919	945
非流動資産合計		194,892	202,595
資産合計		420,008	441,764
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		75,547	76,982
社債及び借入金		34,616	17,266
未払法人所得税		2,193	2,732
引当金		5,038	6,599
リース負債		2,744	2,482
その他の金融負債		1,692	2,337
その他の流動負債		14,715	16,520
流動負債合計		136,545	124,918
非流動負債			
社債及び借入金		73,496	68,983
繰延税金負債		4,745	7,086
退職給付に係る負債		7,882	8,133
引当金		779	2,819
リース負債		4,038	3,980
その他の金融負債		264	843
その他の非流動負債		2,593	2,545
非流動負債合計		93,797	94,388
負債合計		230,342	219,307
資本			
資本金		12,145	12,145
資本剰余金		12,010	12,010
利益剰余金		128,942	147,835
自己株式		△273	△274
その他の資本の構成要素		14,281	24,648
親会社の所有者に帰属する持分合計		167,105	196,364
非支配持分		22,561	26,093
資本合計		189,666	222,457
負債及び資本合計		420,008	441,764

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高		541,010	615,449
売上原価		△464,090	△515,724
売上総利益		76,920	99,725
販売費及び一般管理費		△59,072	△63,137
持分法による投資利益		22	444
事業利益		17,870	37,033
その他の収益		2,099	2,475
その他の費用		△3,409	△5,531
営業利益		16,560	33,977
金融収益		617	633
金融費用		△2,269	△3,804
税引前当期利益		14,908	30,805
法人所得税費用		△6,218	△8,575
当期利益		8,690	22,230
当期利益の帰属			
親会社の所有者		6,683	18,641
非支配持分		2,007	3,589
当期利益		8,690	22,230
1株当たり当期利益			
基本的1株当たり当期利益(円)		64.37	179.54

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期利益		8,690	22,230
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される 金融資産		△173	934
確定給付制度の再測定		321	1,984
持分法によるその他の包括利益		3	13
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の為替換算差額		4,819	10,591
キャッシュ・フロー・ヘッジ		10	8
持分法によるその他の包括利益		242	204
その他の包括利益合計		5,222	13,735
当期包括利益		13,912	35,964
当期包括利益の帰属			
親会社の所有者		10,815	30,920
非支配持分		3,097	5,045
当期包括利益		13,912	35,964



## (3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	確定給付制度の再測定
2022年4月1日残高		12,145	12,051	124,395	△274	3,497	—
超インフレの調整		—	—	△938	—	—	—
超インフレの調整額を反映した当期首残高		12,145	12,051	123,457	△274	3,497	—
当期利益		—	—	6,683	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△170	280
当期包括利益合計		—	—	6,683	—	△170	280
自己株式の取得及び処分		—	—	—	△0	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,454	—	—	—
支配継続子会社に対する持分変動		—	△41	—	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	280	—	—	△280
その他		—	—	△24	1	—	—
所有者との取引額等合計		—	△41	△1,198	1	—	△280
2023年3月31日残高		12,145	12,010	128,942	△273	3,327	—

	注記	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計			
2022年4月1日残高		6,085	△23	9,559	157,876	21,154	179,030
超インフレの調整		870	—	870	△68	—	△68
超インフレの調整額を反映した当期首残高		6,955	△23	10,429	157,808	21,154	178,962
当期利益		—	—	—	6,683	2,007	8,690
その他の包括利益		4,012	10	4,132	4,132	1,090	5,222
当期包括利益合計		4,012	10	4,132	10,815	3,097	13,912
自己株式の取得及び処分		—	—	—	△0	—	△0
剰余金の配当		—	—	—	△1,454	△1,439	△2,893
支配継続子会社に対する持分変動		—	—	—	△41	△280	△321
利益剰余金へ振替		—	—	△280	—	—	—
その他		—	—	—	△23	29	6
所有者との取引額等合計		—	—	△280	△1,518	△1,690	△3,208
2023年3月31日残高		10,967	△13	14,281	167,105	22,561	189,666

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	確定給付制度の再測定
2023年4月1日残高		12,145	12,010	128,942	△273	3,327	—
当期利益		—	—	18,641	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	947	1,912
当期包括利益合計		—	—	18,641	—	947	1,912
自己株式の取得及び処分		—	—	—	△1	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,661	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	1,912	—	—	△1,912
所有者との取引額等合計		—	—	251	△1	—	△1,912
2024年3月31日残高		12,145	12,010	147,835	△274	4,275	—

	注記	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計			
2023年4月1日残高		10,967	△13	14,281	167,105	22,561	189,666
当期利益		—	—	—	18,641	3,589	22,230
その他の包括利益		9,411	8	12,279	12,279	1,456	13,735
当期包括利益合計		9,411	8	12,279	30,920	5,045	35,964
自己株式の取得及び処分		—	—	—	△1	—	△1
剰余金の配当		—	—	—	△1,661	△1,512	△3,173
利益剰余金へ振替		—	—	△1,912	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	—	△1,912	△1,662	△1,512	△3,174
2024年3月31日残高		20,378	△3	24,648	196,364	26,093	222,457

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期利益		14,908	30,805
減価償却費及び償却費		31,416	30,694
減損損失		—	814
持分法による投資損益(△は益)		△22	△444
受取利息及び受取配当金		△471	△623
支払利息		1,646	2,133
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)		△3,785	5,398
棚卸資産の増減額(△は増加)		△416	8,096
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)		△5,001	△5,383
引当金の増減額(△は減少)		1,090	3,073
その他		819	2,667
小計		40,184	77,229
利息及び配当金の受取額		466	729
利息の支払額		△1,825	△2,045
法人所得税の支払額		△5,486	△7,366
営業活動によるキャッシュ・フロー		33,339	68,547
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産及び無形資産の取得による支出		△26,505	△28,352
有形固定資産及び無形資産の売却による収入		906	4,209
その他の金融資産の取得による支出		△100	—
その他		187	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー		△25,512	△24,145
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)		△2,159	△25,499
長期借入金及び社債の発行による収入		15,000	1,000
長期借入金の返済及び社債の償還による支出		△15,507	△1,525
リース負債の返済による支出		△3,347	△3,209
配当金の支払額		△1,454	△1,661
非支配持分への配当金の支払額		△1,439	△1,512
その他		△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー		△8,906	△32,407
現金及び現金同等物に係る換算差額		2,098	519
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		1,019	12,514
現金及び現金同等物の期首残高		28,475	29,494
現金及び現金同等物の期末残高		29,494	42,008

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要性がある会計方針)

本連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下の項目を除き、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

(IAS第12号「法人所得税」の改訂の適用)

当社グループは、2023年5月に公表された、IAS第12号「法人所得税」の改訂を当連結会計年度より適用しております。当該改訂は、OECDによるBEPSの第2の柱G10BE（グローバル・ミニマム課税）ルールを導入するために制定された又は実質的に制定された税法から生じる法人所得税に、IAS第12号が適用されることを明確化した上で、グローバル・ミニマム課税ルールから生じる法人所得税に関する繰延税金資産及び負債を認識及び開示しないことを要求する一時的な例外措置を定めております。また、当該改訂は公表後直ちに遡及適用するよう定められており、当社グループは当該例外措置を当連結会計年度より遡及適用し、グローバル・ミニマム課税ルールから生じる法人所得税に関する繰延税金資産及び負債を認識及び開示しておりません。

(セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別の管理体制を置き、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、管理体制を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車用品」、「一般産業用品」の2つを報告セグメントとしております。

各報告セグメント区分の主な製品・サービス又は事業内容は、以下のとおりであります。

報告セグメント	主な製品・サービス又は事業内容
自動車用品	防振ゴム、ホース、制速音品、内装品、燃料電池（FC）部材、ゴムシール材等
一般産業用品	精密樹脂ブレード・ロール、車両用・住宅用・橋梁用防振ゴム、高圧ホース・搬送用ホース等

## (2) 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産及びその他の項目

報告セグメントの会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した当社グループの会計方針と同じであります。

報告セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

当社グループの報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産及びその他の項目は、以下のとおりであります。

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	自動車用品	一般産業用品	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	480,281	60,729	541,010	—	541,010
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,347	15,278	17,625	△17,625	—
合計	482,628	76,007	558,635	△17,625	541,010
セグメント利益 (注) 1	14,774	3,096	17,870	—	17,870
その他の収益					2,099
その他の費用					△3,409
営業利益					16,560
金融収益					617
金融費用					△2,269
税引前当期利益					14,908
その他の項目					
セグメント資産	352,514	68,984	421,498	△1,490	420,008
減価償却費及び償却費	27,116	4,300	31,416	—	31,416
減損損失	—	—	—	—	—
持分法による投資利益 又は損失 (△)	△48	70	22	—	22
持分法で会計処理されている 投資	3,330	771	4,101	—	4,101
有形固定資産及び無形資産の 増加額	23,728	3,373	27,101	—	27,101

(注) 1. セグメント利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、持分法による投資損益を含めた金額である事業利益を使用しております。

2. セグメント資産の調整額△1,490百万円には各報告セグメントに配分していない全社資産11,443百万円及びセグメント間債権債務の相殺消去△12,933百万円が含まれております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	自動車用品	一般産業用品	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	559,516	55,933	615,449	—	615,449
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,271	17,355	19,625	△19,625	—
合計	561,786	73,288	635,074	△19,625	615,449
セグメント利益 (注) 1	34,383	2,650	37,033	—	37,033
その他の収益					2,475
その他の費用					△5,531
営業利益					33,977
金融収益					633
金融費用					△3,804
税引前当期利益					30,805
その他の項目					
セグメント資産	372,534	67,767	440,301	1,462	441,764
減価償却費及び償却費	26,882	3,812	30,694	—	30,694
減損損失	131	701	832	—	832
持分法による投資利益	318	127	444	—	444
持分法で会計処理されている 投資	3,799	895	4,694	—	4,694
有形固定資産及び無形資産の 増加額	25,291	3,802	29,093	—	29,093

(注) 1. セグメント利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除し、持分法による投資損益を含めた金額である事業利益を使用しております。

2. セグメント資産の調整額1,462百万円には各報告セグメントに配分していない全社資産20,476百万円及びセグメント間債権債務の相殺消去△19,014百万円が含まれております。

## (1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	6,683	18,641
期中平均普通株式数(千株)	103,826	103,825
基本的1株当たり当期利益(円)	64.37	179.54

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。